

特定非営利活動法人 いのちにやさしいまちづくり ぽぽぽねっと

ぽぽぽつうしん No.1

《設立日》2012.6.6
《発行日》2013.6.9

24年度はこんな活動をしました！



ぽぽぽまつり (6/9~6/10)

ぽぽぽのいえ／ふれあい広場／梅田公民館)

法人設立記念として「ぽぽぽまつり」を開催しました。大田仁史先生の「転ばぬ先の健康づくり」、高橋昭彦先生の「小さないのちへのまなざし」の設立記念講演のほか、コンサートや詩吟、人形劇が披露されました。お餅つきや相談コーナー、ひとかごぽぽぽいちも沢山の皆さんでにぎわいました。また、9日は「ぽぽぽのいえ」で小松市長はじめ来賓の皆様、近隣町内の皆様と共に法人設立セレモニーを開催しました。



子育て中の親子の育児支援

(6/21・7/19・10/18・11/15 松任ふるさと館)

「キッチンガーデンを育てる楽しさ発見」をテーマに「キッチンコンテナ作り」「みんなで手作り昼ごはん」「トーンチャイムで演奏」「絵本を楽しむ」という内容で4回開催しました。ハーブを育てることを軸にこれらの体験を通じて子育ての楽しさをお母さん自らが感じて頂けたのではないのでしょうか？人生経験がちょっと豊富で保育士・助産師・保健師・薬剤師という専門知識を持つ「ほっとたいむ」のメンバーが、お母さんたちと一緒に手を動かし、語り合いました。回数を重ねることに心を開いて自ら解決策を考える時間を共有できたことが大変うれしかったです。総勢57名の参加でしたが、特に4回目は参加者が多く、絵本の他にリースを作ったりケーキを食べたり、とても楽しかったです。



いのちのスープの会

(毎月第一土曜日 しあわせのいえ)

いのちのスープの会は「おいしく食べる」ことを目的に、「食べたいけれど食べられない」「この人にこそ食べてほしい」という患者、医療者、介護者、食に携わる者、ケアを必要とする家族をもつ者が集まり、命の源の食事をつくって食べる会です。いのちを支える「食」を共につくる協働作業を通して、語り合い、食し、毎回楽しい時間を過ごしています。24年度は51名の皆さんが参加してくださいました。また、「ぽぽぽまつり」や「金沢一日マギー」では玄米スープの試飲をして頂き好評を得ました。



障がい児・者の居場所づくり (不定期)

6/9 にオープンした「ぽぽぽのいえ」(小松市梯町)。少しずつ土日を中心に訪ねて来てくださる方が増えたり、「指ヨガ」の講習会で利用したりもしました。今後は「ぽぽぽのいえ」を中心に、地域に根ざした人材のネットワーク作りを積極的に展開していければと思います。



金沢がん哲学外来

(4/15・5/31・6/7・6/24・10/6・12/6)

がん哲学外来とは、がんを患う本人だけでなく、家族や周りの方々が抱える「悩み・不安・思い・願望」などを医師が直に聞いて「解消」できる道と一緒に探していくものです。24年度は6回開催し、18名の外来相談がありましたが、「今まで医師とじっくり話す機会がなかった。」「最初は緊張したが、よく話を聞いてもらえてよかった。」などの感想を頂きました。このように外来を受診された方が一歩前に進むお手伝いができることが何よりです。また、講演会も4回併設しましたが、約300名の参加がありました。



聞き書き学校 in 能登

(8/17~8/19 石川県健康の森)

人生の先輩であるお年寄りから、その方の生きてきた人生をお話し頂き、一冊の冊子にしてお渡しする「聞き書き」という活動がありますが、その「聞き書き学校」が奥能登で開催されました。校長はノンフィクション作家の柳田邦男先生、教務主任は聞き書き作家の小田豊二先生、お二人から「聞き書き」の手法をしっかり学び実践力のレベルアップができたと思います。また、全国から集まった81名の仲間と各地での活動に刺激を受けると共に交流を深めあうこともでき、充実した2泊3日でした。



ぽぽぽの“ぽ”は people (人々)
ぽぽぽの“ぽ”は place (場所)
ぽぽぽの“ぽ”は product (創造)

ありがとうございました！

—24年度の会員数です—

個人会員 38名、団体会員 4社、協力会員 66口

次世代育成

次世代を担う若者を育てることも私たちの使命です。そんな学生ボランティアの育成に努めると同時に、「聞き書き学校 in 能登」「金沢一日マギーの日」「金沢がん哲学外来」に参加し、各部会の活動を積極的に支援してくれました。



魂のいちばんおいしいところ vol.13

(3/31 小松市民センター)

1998年から続けてきたコンサート、今回は法人になって始めてということで手作りのコンサートにしました。第1部は「全身で描く生きる喜び」をメインテーマに、脳性麻痺の足指アーティスト中出修一氏の制作実演、中出、三ツ出両氏による障がいを持つ子の親の立場から「心のバリアフリー」の話、兄弟や友人たちによる若さあふれる演奏は多くの方から反響を頂きました。第2部はプロの演奏で、今までの繋がり温かさライブの醍醐味を感じました。手作りであってドキドキのコンサートでしたが、次回への期待を頂けたことは大きな自信になりました。210名のご来場の皆さま、本当にありがとうございました。



金沢一日マギーの日 (10/6 石川国際交流サロン)

がん患者の気持ちを受け止め、いつまでも生きる喜びを失わないでいられる「マギーズ・センター」という施設がイギリスにあります。それは適切な情報の提供、社会的なケア、感情面のサポート、金銭面や栄養面のケアが行なわれ、家族や友人も利用することが出来る場所です。そんなマギーのコンセプトをもった金沢らしい居場所をつくる第一歩として「金沢一日マギーの日」を開催しました。認定チャプレンである岡田圭先生の「いのちの話」に始まり、鈴木大拙館館長の松田章一先生との対談や座談会に61名が参加し、多くの共感を得ることができました。そうそう、昼食に頂いた手作り百万石お焼きは絶品でした。



■25年度は全員を活かす場へ！

早いもので24年の6月6日に法人を設立してからあっという間に1年が経ちました。個人会員、団体会員、協力会員の皆さまにはいつもご支援頂きまして深く感謝申し上げます。

おとしの秋頃から法人設立のための準備を進めてまいりましたが、設立後は各事業を推進するために、部長が中心となりスタッフ一同バタバタと日々を過ごしておりました。それでもなんとか無事に1年を終えることができたわけですが、その1年目はとにかくにも「部会の形作り」だったと思います。

とりあえず、「部会」という器が整いましたので、2年目となる今年は、会員全員の個性、特技、職業が活かされるような活動をしていきたいと思っております。下記にもありますように、ぼぼぼねっとが柱としている事業は3つあり、その中に各部会が属しています。華々しい活動ではありませんが、どの部会もいい活動をしている自信はあります。その証拠に、「子育て支援」が小松市からの委託を受けたり、「聞き書き」が教育現場からお声がかかったりしております。また、助成金事業の一つで小松市の在宅医療についての調査も今年度行います。

このように、地道な活動の中で地域の皆さまに“ぼぼぼねっと”を知って頂き、そして、一人でも多くの方にご参加頂ければと思います。

ようやく2年目、まだまだ至らないところもあるかと思いますが、今後とも「いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっと」をよろしく願っています。

《ぼぼぼねっとの3つの事業と所属部会》

●いのちにやさしいまちづくりに関する事業

- ・ほくりく聞き書きの会 部長：原田 まち子
- ・いのちのスープの会 部長：西田 良春
- ・魂のいちばんおいしいところ 部長：辻 美恵子

●すべての子ども・障がい者の支援に関する事業

- ・障がい児・者の居場所づくり 部長：辻 美恵子
- ・子育て中の親子の育児支援 部長：辻 悦子
- ・次世代育成 部長：正源寺 美穂

●医療保健福祉従事者と患者・家族のネットワーク推進事業

- ・金沢マギー 部長：正源寺 美穂
- ・金沢がん哲学外来 部長：岡本 理恵

《25年度ぼぼぼねっと役員》

理事長	榊原 千秋
副理事長	中川 恵美
理事	小石川 均・崎川 万樹子・清水 まゆ美 帯刀 裕之・辻 美恵子・中出 繁男 中道 佳子・西村 元一・山田 陽子 綿谷 修一 ※50音順
監査	清水 亮一・尾山 陽子

※任期は2年につき改選はありません。

《25年度ぼぼぼねっと事務局体制》

事務局長	小石川 均
事務局次長(新)	田廣 定信(新)・西田 良春(新)
総務・経理	中道 佳子
事務局員	正源寺 美穂・湯野 智香子 山田 陽子(新)・孫崎 一美(新)

※事務局次長、事務局員に新メンバーが入り、事務局体制がパワーアップしました。今年一年このメンバーでやっていますのでどうぞよろしく願っています。

■各部会のイベント情報

◆ほくりく聞き書きの会(担当：原田)

「聞き書き講習会」

＜日 時＞※初級講座入門編は終了しました。
 ・7/7(日) 初級講座応用編 13:00～16:00
 ・11/9(土) 実践編 13:00～17:00
 ・11/10(日) 実践編 10:00～12:00
 ※但し、11月は日程の変更があるかもしれません。

＜場 所＞野々市市情報交流館カメラア(野々市市三納18街区1)

＜参加費＞参加回数によって受講料が変更となりますのでお申込みの際にお問い合わせ下さい。

＜定 員＞40名

◆いのちのスープの会(担当：西田)

「いのちのスープの会」

＜日 時＞7/13・8/3・9/14・10/5・11/9・12/7・
 1/11・2/1・3/1
 ※基本的には毎月第一土曜日(変更あり) 10:00～

＜場 所＞しあわせのいえ(小松市八幡106)

＜参加費＞1,500円(材料費及び会場使用料)

＜定 員＞10名

※6月は日程変更して下記のとおり「料理研修会」を行います。

「料理研修会」

料亭「つづら」のご主人をお招きして「おいしだしの取り方」を教えてください。

＜日 時＞6/24(月) 10:00～

＜場 所＞しあわせのいえ(小松市八幡106)

＜参加費＞1,500円(材料費及び会場使用料)

＜定 員＞10名

◆金沢がん哲学外来(担当：岡本)

第3回 金沢がん哲学外来

＜日 時＞8/24(土) 13:00～16:30

＜場 所＞石川国際交流サロン(金沢市広坂1丁目8-14)

＜参加費＞無料

＜講演会＞竹川茂(名古屋医療センター外科医師)

＜外来担当医師＞西村元一(金沢赤十字病院副院長)
 山田圭輔(金沢大学附属病院麻酔科蘇生科講師)
 竹川茂

＜カフェコーナー＞がんの相談

第4回 金沢がん哲学外来 ※金沢マギーと連携して開催します

＜日 時＞10/5(土) 13:00～16:30

＜場 所＞石川国際交流サロン(金沢市広坂1丁目8-14)

＜参加費＞無料

＜外来担当医師＞西村元一・山田圭輔・竹川茂

＜カフェコーナー＞がん全般の相談

第5回 金沢がん哲学外来

＜日 時＞12/15(月) 13:00～16:30

＜場 所＞金沢赤十字病院5階講義室(金沢市三馬2-251)

＜参加費＞無料

＜講演会＞未定

＜外来担当医師＞西村元一・山田圭輔

＜カフェコーナー＞がんの相談・食事の相談



◆子育て中の親子の支援(担当：辻)

「身近な自然に目を向けて育てる楽しさ発見」

好評につき今年度も4回シリーズで開催します。

＜日時とテーマ＞

- ・第1回 5/23(木)「手作りコンテナにチャレンジ」(終了)
- ・第2回 6/27(木)「みんなで演奏」 10:00～11:30
- ・第3回 9/12(木)「楽しいクッキング」 10:00～12:30
- ・第4回 10/10(木)「絵本とアレンジを楽しむ」 10:00～11:30

＜場 所＞松任ふるさと館(白山市殿町56)

＜参加費＞500円

＜定 員＞20名

■Information

◆「ぼぼぼのいえ」に遊びに来ませんか？「こころのオープンカフェ」やってます！

「ぼぼぼのいえ」は皆さんに気軽に立ち寄って頂き、お茶やおしゃべりを楽しみながら交流や情報交換の場としてご利用頂ける場所です。いつでも自由にお友達と一緒に立ち寄り下さい。また、よろず相談も承っておりますので、個人的に相談されたい方はご連絡下さい。相談は無料です！

【大切な人を亡くされた方】

＜日時＞・昼の部：第3火曜日 14:00～16:00
 ・夜の部：月～金曜日 19:30～21:00(要予約)

＜担当＞勝光寺ご住職の能邨勇樹さん

【病と共に過ごされている方】

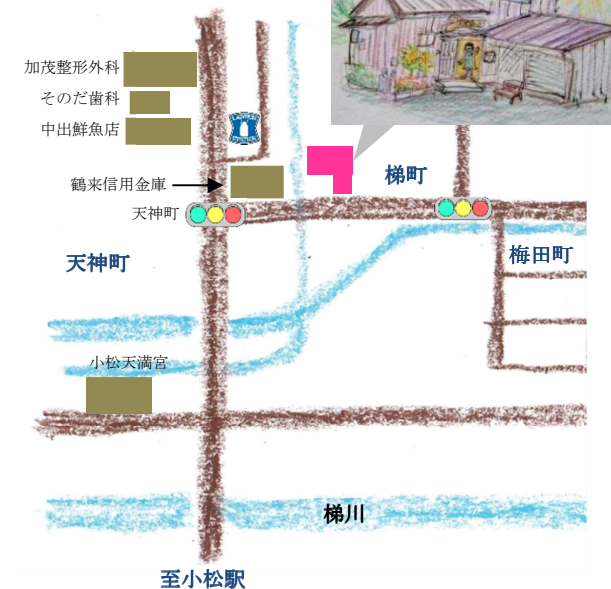
＜日時＞第4土曜日 10:00～12:00
 ＜担当＞医療コーディネーター・看護師

【よろず相談】

＜日時＞土・日曜日 10:30～15:30
 ＜担当＞保健師・助産師・介護士・ケアマネ



＜ぼぼぼのいえ案内図＞



◆25年度会費の納入をお願いいたします！ 新規個人会員・団体会員・協力会員も大募集です！

【正会員】

いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっとの趣旨に賛同し、活動を推進する個人又は団体で、総会にて議決権を有します。

(個人) 入会金：2,000円 年会費：10,000円

(団体) 入会金：2,000円 年会費：10,000円(一口より)

＜特典＞いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっとの活動、講座、講演会などのご案内をお届けいたします。

【協力会員】

いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっとの趣旨に賛同する個人又は団体で、資金的に援助します。

年会費：3,000円(一口より)

【お申込み】※1年は4月1日～3月31日までです。

○申込用紙に必要事項を記入し、郵送又はFAXにてお送り下さい。

○振込先

ゆうちょ銀行
口座記号・番号：00770-7-61057
加入者名：いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっと

※郵便局以外の他銀行よりご入金される場合

店 名：079(ぎんぎん)
 振込先：いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっと
 口座番号：0061057
 預金種目：当座

■■■お問合わせ・お申込み■■■

NPO法人 いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっと
 TEL・FAX：0761-23-7307
 (※不在の場合は「つじじムキ」に転送されます)
 E-Mail：popopo.net77@gmail.com

＊＊編集後記＊＊

お待たせ致しました！本当にお待たせ致しました！やっと会報発行できました～(T_T)感謝感謝！おかげで1年分まとめて報告するという手抜き(?)っぷりとなりましたが、ぼぼぼねっとの活動が皆さんに伝わったでしょうか？回を重ねるうちにもっと楽しい会報にできるようがんばりますので、また皆さんのご意見もお聞かせ下さい。さてさて、今年も各部会いろんな事業を予定しています。時間の許す限り他の部会の活動に参加してみたいなあと。今年は「もひとつ行っちゃおう？行っちゃおうか！」を合言葉に是非ともご参加お願いしま～す(〇^)/

(Y・N)

ぼぼぼつうしん No.1

2013年6月9日発行

HP：http://square.umin.ac.jp/popopo/

《編集・発行》

NPO法人 いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっと
 〒923-0028 小松市梯町木11番地1
 TEL・FAX：0761-23-7307
 E-Mail：popopo.net77@gmail.com

